

望月小学校児童の交通事故死について

学校教育課

事故の発生状況

- 1 被害児童 望月小学校 2 年 竹花颯太（たけはなそうた） 8 歳男児
- 2 発生日時 平成 3 0 年 2 月 2 2 日（木）午後 3 時 4 0 分頃
- 3 発生場所 佐久市春日
県道湯沢望月線「別府入口」バス停留所付近の T 字路
- 4 事故内容 望月小学校の 2 年児童が、県道湯沢望月線を西から東へ横断中に、南側（右側）旧春日小学校方面から来た乗用車にはねられた。
被害児童（以下「児童 A」という。）は、事故発生場所の近くに自宅があり、同校同学年の児童（以下「児童 B」という。）と 2 人で学校からの下校途中であった。児童 B より先を歩いていた児童 A のみが被害に遭った。
事故のあった県道は片側 1 車線の道路で速度は時速 4 0 k m に規制されている。県道を南側から走行すると、道路はゆるやかに左にカーブしており、横断開始地点と考えられる場所は住宅の陰となり見通しは良くない。横断歩道はあるが、横断歩道上を横断したのかどうかは目撃者がいない（児童 B も見ていない）ため現時点では不明である。
自動車を運転していたのは佐久市甲の歯科医師（6 7 歳）で、新聞発表によると酒気を帯びて運転していたとのことである。
なお、児童 A は平成 3 0 年 2 月 2 3 日（金）未明、入院先の病院で死亡した。